

6. いじめを止めさせるよう話す

①受け入れる

001A : Bサーン、イダノスカ。
Bさん、 いましたか。

002B : ハイ。
はい。

003A : キョー キタノネスー、 オライノマゴ アンダイノマゴニ ナーndaガ
今日 来たの[は]ですね、うちの孫 あなたのうちの孫に なんだか
イジメラエンダッテッサー。
いじめられるんだってさ。

004B : アー ソー。
あー そう。

005A : ダガラー ナントガ ナンネガトオモッテ イマー キタンダゲントモー。
だから なんとか ならないかと思って 今 来たのだけれども。

006B : ンー。オラエノマゴモナー、キカンボダカラサー。ンー ソンナゴトワ
うーん。うちの孫もなあ、 きかん坊だからさ。うーん そんなことは
アッカナンダガ。アドガラ キーデミッカラ。
あるかどうか。あとから 聞いてみるから。

007A : ンダガラネー。ナンカ ソッチューラシーノッサ ンダガラ {息を吸う音}
そうだからね。なんか しょっちゅうらしいのさ そうだから {息を吸う音}
アレー ナンジョシダゴッダベナドオモッテー。
あら どうしたことだろうなと思って。

008B : アー ソー。
あー そう。

009A : ウーン。

うーん。

010B : オンデアー ミョーヌズデモー ハナシテミツカラ。

それでは 明日でも 話してみるから。

011A : デア オカーサンド オトーサンサモ ユツデミテケンネベガ。

では お母さんと お父さんにも 言ってみてくれないだろうか。

012B : ハイ。

はい。

013A : オライデモ ホレ オトーサンモオカーサンモ カセーデツガラ イサ

うちでも ほら お父さんもお母さんも 稼いでいるから 家に

イネモンダガラッサ。ババヤ オメ イツテコツツガラ アダシ

いないもんだからさ。ばあさんや お前 行ってこいって言うから 私

キタノッサー。

来たのさ。

014B : ワガリシタ。

わかりました。

015A : ハーイ。ナントガ アノー コドモノゴツタガラネ。

はい。 なんとか あの 子どものことだからね。

016B : フンダデバ。

そうだってば。